



たまごだより

令和6年12月1日
星ヶ丘二葉園分園
たまごぐみ

寒さが身に染みる季節となりました。冷たい風に手や鼻を赤らめながら近くの公園へ出掛け元気に遊ぶ姿がみられます。一気に寒くなったことで子どもたちも体調が崩れやすくなりますが、手洗いやうがいを行い暖かい日には散歩に出掛けるなど寒さに負けない体づくりをしていきたいと思ひます。



新しいお友だちが仲間入り

10月、11月にたまご①組に2名、たまご②組に1名の新しいお友だちが入り、より一層にぎやかで楽しい日々を過ごしています。ひよこ組のお友だちがとても可愛がってくれて、おもちゃを渡したり、頭を撫でたり先生が「〇〇ちゃん」と呼ぶと「はい」とお返事をしてかわいいやり取りがたくさん見られています。



ほっこりエピソード

☆散歩中のできごと☆

- ・秋になり大好きなドングリが落ちている公園に行き、みんなと一緒にAちゃんはドングリを拾っていると、散歩車に乗って不思議そうに見つめているたまご①組さんが。Aちゃんはトコトコとそばに近付き「はい。(どうぞ)」と手渡す姿に優しい気持ちがあふれ、ほっこりしました。
- ・公園に向かう道中に警察署の前を通るたまご組さん。保育者が「おまわりさん」と言い、敬礼のポーズをしてみせるとそれを見たお友だちは思わず真似をして敬礼のポーズ。今ではたまご組さんに広まり、一生懸命ポーズを取る姿にほっこりでした。



たまごぐみ、こんなにできるようになったよ



手洗いや着替え、トイレなどの身の回りのことを、少しずつ自分でできるようになっているたまご組さん。巾着袋から洋服を出して洋服を畳んだり、少し手伝ってもらいながら仕舞ったりと少しずつ身の回りの事を頑張ろうとする姿がとても素敵です。難しいところは「やって」と伝えられる様に声を掛け、出来ない所は保育者が手伝いながら「できた」と自信に繋げられるといいなと思っています。

また、友だちと関わって過ごす中で「ぼくがこのおもちゃ使ってた」「ここはわたしのばしょ」と思いが大きくなり友だちに手が出てしまう姿も見られますが、保育者が間に入りながら思いを受け止め言葉を添えると「どうぞ」とおもちゃを譲り、相手を思いやる気持ちが表れています。これからも見守りつつ相手の気持ちを受け止めながら、自分の思いも伝えられるようになればと思います。

